

読む葡萄酒



その⑥

左京区 山本 博

「ヴィンテージ」(収穫年)

葡萄酒の面白さは、同じ葡萄酒でもヴィンテージ(収穫年)によって、味わいや香りが異なることです。神の計らいによって、葡萄の出来がいい年もあれば、不作の年もあります。グレート・ヴィンテージは1929年(世界大恐慌の年)、1945年(第二次世界大戦終戦年)、1961年、1970年(大阪万博の年)、1982年、1986年、1990年、1995年、1996年、2000年、2003年、2005年、2006年などです。天候に恵まれると、この世のものと思われない葡萄酒が出来ます。

「ヴィンテージ・チャート」という便利なものがあります。私はいつも、この「ヴィンテージ・チャート」を持っています。葡萄酒を選ぶときは、この「ヴィンテージ・チャート」を参考にしています。

しかし、グレート・ヴィンテージがただ良いのではなく、バッド・ヴィンテージもいいたところがあります。それは、速く飲み頃に達することです。そして、価格もリーズナブルです。グレート・ヴィンテージの葡萄酒はもちろん価格は高価です。そして、20年〜30年と経ないと飲み頃に達しない葡萄酒があります。例えば、ボルドーの「シャトー・ペトリュス」、ブルゴーニュの「ロマネ・コンティ」がそうです。1982年の「シャトー・ペトリュス」に至っては飲み頃は、2012年からといった具合です。

このヴィンテージチャートを見ますと、20点満点です。フランス人の頭は20進法でできています。ちなみに数字の80 (quatre-vingts) は4 × 20 (quatre × vingt) です。よく見ると10点以下というものはあまりないので、一桁目

ヴィンテージ・チャート

産地	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06
ボルドー 赤	11	19	16	10	14	12	18	15	12	18	16	11	15	19	17	12	18	20	14	18	18	20	16	15	15	17	19	19	16	18	17	19	18	18	19	18	20	19
ボルドー 白	12	18	17	9	12	14	18	18	10	17	18	15	17	17	19	12	17	18	15	17	19	17	15	16	16	16	18	19	17	17	18	18	19	18	17	17	18	18
ブルゴーニュ 赤	19	14	18	16	12	12	8	18	11	19	14	11	14	14	18	10	18	14	16	18	18	19	16	16	18	14	18	16	17	17	19	16	16	19	18	15	18	16
ブルゴーニュ 白	18	15	20	13	16	13	10	17	10	17	16	10	15	16	18	14	17	17	15	18	19	19	15	16	16	16	18	19	18	18	18	18	17	18	17	17	18	18
ローヌ川流域	16	15	15	15	13	12	11	16	10	19	16	15	15	14	18	14	18	15	16	18	19	19	15	17	17	16	18	18	19	20	19	18	17	17	19	16	19	17
アルザス			19	9	16	13	16	20	12	17	15	10	16	14	20	10	19	18	15	18	20	18	15	16	16	15	18	18	17	18	15	18	18	17	16	15	19	16
ロワール川流域			17	9	16	11	15	18	11	18	15	12	15	14	14	10	18	16	15	17	20	17	14	16	16	17	18	19	19	17	17	18	18	17	18	16	18	16
ラインとモゼル	16	17	20	16	17	15	19	20	15	15	17	15	17	16	18	15	18	17	15	17	19	20	15	17	18	19	18	18	19	18	18	17	18	18	19	18	19	18

— 講談社 世界の名酒事典より

で判断できます。赤のところはグレートヴィンテージです。3年前、私が還暦を迎えたとき、自分の生まれた年の葡萄酒を開けました。1997年に、ブルゴーニュを訪れたとき、買い求めた1948年の赤葡萄酒です。自分と一緒にこの世の中を生きてきた葡萄酒をいただいたときは、至福のときでした。

そして、葡萄酒の楽しみ方は色々あります。私の父が喜寿のとき、開けた1920年の葡萄酒。我々の結婚記念日に開けた、1979年の葡萄酒。私の友人で、子供の生まれた年の葡萄酒を1ケース買った人がいます。子供の成長とともに、葡萄酒の成長を楽しみます。毎年子供の誕生日に、この葡萄酒を開けるのが楽しみです。子供が葡萄酒が飲める、20歳の誕生日に開けるとときには、さぞかし胸がときめきますね。